

さい えい じ
西栄寺だより

No.114
2019 夏号



盂蘭盆会法要

[大阪本坊]

8月16日(金) 9:00~13:00

Tel. 06-6473-9444

[堺支坊]

8月17日(土) 9:00~12:00

Tel. 072-257-0443

[大阪本坊]

8月16日(金) 18:00~

Tel. 06-6473-9444

万燈会

INDEX

P2 盂蘭盆会法要のご案内・住職のごあいさつ

P3 万燈会ご案内

P4 博智のつぶやき

P5 海洋散骨のご案内・ちょこっとニュース

P6 おぼうさんのきもち~藤澤院代インタビュー

P7 俳句・久遠泰心堂のお知らせ

盂蘭盆会法要のご案内

今年もお盆の季節がやって参りました。西栄寺でも八月十六日（大阪本坊）、十七日（堺支坊）には毎年恒例となりました盂蘭盆会が勤修されます。暑さの盛りにも関わらず毎年沢山の方にお参り頂いておりますこと、改めましてここに御礼申し上げます。

お盆が巡ってくる度に、お参り頂く皆様のご縁を大変有難く感じさせて頂いておりますが、それと同時に「これだけ多くの方々が辛い別れを経験してこられたのだな」としみじみ思っています。皆様それぞれに大切な方を想い、うだるような暑さも厭わずお参り下さっていることを思えば我々法務員一同、より一層気の引き締まる思いです。

諸行無常の荒波に翻弄されるばかりの私たちですが、せめて頂いたご縁に感謝して手が合わさる自分でありたいもの。今年のお盆も是非西栄寺にお参り下さいませ。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

8/16 [大阪本坊] 9:00~13:00
(金) Tel. 06-6473-9444

8/17 [堺支坊] 9:00~12:00
(土) Tel. 072-257-0443

住職のごあいさつ



西栄寺住職 山田 博泰

住職も積年、後期高齢者爆進中！その渦中なれど、西栄寺としてはまだまだ発展途上中であり、活動計画も着々と進行している次第。現在本坊の西側の中ホールの建て替えが始まったところである。堺支坊も駐車場を少しでも拡張しようと少ないながらも駐車場敷地を増設。また堺支坊そのものも少々勿体無いことではあるが意を決して建て替えることに。年末ごろに着工するのではないかと思われる。介護事業もやつと落ち着いてきたようである。入所者や利用者ともに馴染んでこられたのではないかと勝手に思っている。我々センターの一番の売りはやはり「食事」ではないだろうか。利用者にとって「食事」は「風呂」と同じくらいの楽しみだそう。だからこそこの事業所でも食事には気を使っているのではないだろうか。我々も特に食中毒などには細心の注意を払いつつ、利用者それぞれのアレルギーや嚥下能力などを考えて、少しでも楽しく食事をしてもらえるように調理師の方々日々研鑽し

真夏の夜に、亡き人への想いを浮かべて・・・

万燈会

8月16日(金) 18:00~21:00

今年の万燈会は、いつもの電気ローソクだけではなく「風船灯ろう」も行う予定です。
風船灯ろうは、灯りのついた風船をたくさん夕暮れの時の空に浮かべるものです。
その幻想的な風景をぜひご覧になっていただければと思います。

今年も豪華メンバーで盛り上がりましょう！

万燈会ライブ♪

- ・ザ・マジックショー
- ・花柳龍幾千踊りの会による日本舞踊
- ・西栄寺バンドライブ
- ・ろにか堂による会談朗読劇「牡丹灯籠」
- ・エアースOUNDSコンサート



※風船灯ろうは、雨天または強風の時は中止となります。※出演者ならびに演目は変更になる場合がございます。

Message from the head priest

ておられる。みんなみんな本当に頑張っている。ありがたいことである。

おかげで昨年度の決算も寺院経営全体でも「健全経営」と税務署からお褒めをいただいた。

関東進出も軌道に乗ってきたようで、榎本輪番も張り切っている。次は浦和方面か？という話もだがまだ時期尚早か？さてどうなることやら？関西は西成支坊が金田輪番を先頭に足場を固め、大阪市内の法務を充実させる次第である。これで西栄寺の拠点も九か所になったが内容も充実して、西栄寺も落ち着いたか？されど住職も七十九歳。今世間を騒がせている高齢者の運転免許の返納も考えねばならず、だんだんと世界が狭くなっていくことであるう・・・若かりし頃より取れる免許はなんでも片っ端から取得してきたが、大型免許を皮切りにひとつひとつ返納していくことになるのか・・・？

寺院経営も少しずつ変わり、今年は「海洋散骨」や「仏教セミナー」など、今までとは違うアプローチで布教活動を行っている。また昨年より「なぜ生きる」の映画上映でご縁をいただいたチューリップ企画さんと、歎異抄をわかりやすく説くための法話会などを行い好評をいただいている。まだまだやらねばならない事ばかり・・・地道に着実に突き進んでいきたいものである。

博智のつづやき

五月やみ 蛍飛びかい

水鶏鳴き 卵の花咲きて

早苗植えわたす 夏は来ぬ

(唱歌「夏は来ぬ」より)

涼やかな初夏の風景も眩しい「夏は来ぬ」の世界も今や遠い昔の話。今年は5月の頃から真夏日が続き本格的な夏の到来に戦々恐々としております。あの北海道でも最高気温が40度近くまで上がったそうで驚くほかありません。地球上でいったい何が起きているのだろうかと不安を感じずにはいられません、皆様も熱中症など充分にお気を付け頂いて、なんとかこの異常な暑さを乗り越えて参りましょう。

さて冒頭の歌詞にもあるように夏から連想されるものは様々ですが、夏といえばやはり「海」。輝く太陽のもと白い砂浜にひと際映える海の青こそ夏の風物詩と言えましょう。だからという訳では勿論ありませんが、このたび西栄寺でも「海洋散骨」に取り組むことになりました。その準備の為、これまで度々和歌山の海に足を運びましたが、海を眼前にした時の解放感と清々しさとする種の郷愁は訪れるたびに新鮮で飽きが来ません。

進化論によりますと我々人間に限らずあらゆる陸上生物は元来海の生物としてその命を得て、進化の過程でやがて上陸し、その都度環境に適応しながら今の私たちの姿にその形を変えてきたそうです。今では大半の人間にとって海は遊びに行くところであり、漁によって恵みを得るところであり、船で物を運ぶ経路であります。もっと大きな生物観でみれば海は我々の大いなる故郷であるとともに、命が還って行くべき場所と言えるのかも知れません。海を前にした時の懐かしさは、もしかしたらそんなところに起因しているのではないのでしょうか。

この欄の左隣のページに詳細がありますが、西栄寺の海洋散骨「泰海」「心海」は、和歌山県美浜町の地元の漁師の方々が営む「マリン散骨美浜」様と提携して行います。5月の半ば頃、住職並び他2名で実際に散骨をする海域まで船に乗せて頂きました(余談ですがこの日は波が高く、住職は船酔いに苦しんでおりました)、和歌山の綺麗な海と景色が今でも目に焼き付いております。

こんなに美しい海に散骨させて頂ける機会は、実はそう多くはありません。なぜなら海洋散骨は殆どの場合、港や漁業関係者から敬遠されてしまうからです。はっきりと散骨禁止を掲げた港や自治体もあります。まるで悪

『海洋散骨始まります』

いことをしているかのようにコソコソと出航していく例も少なくないのです。そんな中、有り難いことに美浜町の方々には港湾関係者一体となって海洋散骨を推進していただけますので、こちらでも安心して船をお借りする事が出来ます。周囲に白い目で見られながらの出航、というのがありませんからご参加頂く当様にも安心です。お話によると役所の方々も好意的に見守ってくれているとのことで、まさに盤石の態勢と言えるのではないのでしょうか。

しかし海洋散骨そのものに未だ抵抗を感じる方もいらっしゃるでしょう。「先祖代々お墓や納骨堂に納めてきた伝統を崩したくない」というお気持ちはごもっともですし、「散骨はお骨を海に捨てているようで気持ち悪い」という方もいらっしゃいます。その一方で、大好きだった海に還してあげたいというご遺族の想いがあり、後々家族に迷惑かけたくないとの一心で生前から海洋散骨を希望される方もいらっしゃいます。ここ数年海洋散骨の施工件数は飛躍的に伸び続けていますし今後更に増加していくことは確実です。お墓や納骨堂といった従来の在り方に付け加える形で散骨という新しい選択肢が定着しつつあるのが現状です。

そもそも親鸞聖人はご自身の亡骸について「鴨川に流して魚の餌にしなさい」と仰っておられます。魚肉を食べて生きてきたせめてもの恩返しという意味もあったらうと思われまじ、物質的なものや形式に囚われず信心一つを旨とした聖人ならではのエピソードです。このお言葉に従うならば本来は埋葬方法に何の制限もないこと、限りなく自由であることがお分かり頂けるのではないのでしょうか。

海は広いな 大きいな 月がのぼるし 日が沈む

海は大波 青い波 ゆれてどこまで続くやら

海にお舟を浮かばして 行ってみたいな よその国

(童謡「海」より)

広大でゆったりとしていて、どこまでも青く、深く、仏の智慧や母の愛にも例えられる海です。そんな海と溶け合い一体となり、静けさとともに還り行く海洋散骨。お骨のことでお悩みの方がいらっしゃいましたら、一度選択肢に加えてみられてはいかがでしょうか。興味がある方はお気軽に西栄寺までお問い合わせください。どこまでも続く大海原が私のお墓、というのもきっと素敵だと思いますよ。

西栄寺の新しい納骨プラン

永代供養付き

たいかい

海洋散骨 泰海

西栄寺の海洋散骨

このたび西栄寺の納骨プランに海洋散骨プランの「泰海」「心海」の二つのプランが新しく加わりました。海洋散骨とは有害物質を除去しパウダー状にしたお骨を合法的に海に還すプランです。納骨ではなく散骨ですので、遺品整理で出てきたお骨など、書類のないお骨のご相談にも応じます。

美浜町支所釣振興会
発行の散骨証明書
を送付致します



海洋散骨懇志

たいかい

- 永代供養付き海洋散骨「泰海」……50,000円（1体）

原則「委託散骨」（西栄寺僧侶がご当家様に代わって散骨いたします）になります。お電話にてご予約いただいたのち、西栄寺大阪本坊にて納骨のお勤めを致します。ご遺骨の一部を大和納骨永代供養壇にご納骨させていただき、残りのご遺骨は粉末状に加工後、西栄寺の指定日に和歌山県美浜町支所釣振興会の協力を得て海洋散骨をおこないます。散骨後、証明書を指定のご住所へ発送いたします。

しんかい

- 永代供養なし海洋散骨「心海」……35,000円（1体）

原則「委託散骨」（西栄寺僧侶がご当家様に代わって散骨いたします）になります。お電話にてご予約後、お骨を西栄寺大阪本坊へご持参いただき手続きを致します。西栄寺の指定日に和歌山県美浜町支所釣振興会の協力を得て海洋散骨をおこないます。散骨後、証明書を指定のご住所へ発送いたします。

■オプション

- チャータープラン

左記の海洋散骨懇志に

+150,000円（お布施込）

船を1隻チャーターして（10人乗り・運転手・僧侶同伴）僧侶のお経の中、自らの手で海洋散骨をされたい方にお勧めです。

※散骨日はご希望の日には取れない場合がございます。

海洋散骨のお問合せは→ 電話 06-6473-9444

ちょこっと

西栄寺 NEWS ニ ュ ー ス

●金田院代が西成支坊の輪番に！



令和元年6月8日より、西栄寺西成支坊の輪番に任命されました金田と申します。尼崎本坊と大阪本坊で15年、堺支坊で5年と西栄寺で20年ほどお勤めをさせていただいております。この20年、住職をはじめ本当に多くの方とご縁をいただき、僧侶として育てていただきました。大恩ある皆様に感謝の気持ちと恩返しをの思いを抱き、これまでの経験を活かして皆様の心のより処になれる、「温かいお寺」を目指したいと考えております。

まだまだ未熟な私ではございますが、皆様には今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう厚くお願い申し上げます。



西栄寺 西成支坊

〒557-0042

大阪市西成区岸里東1-1-4

電話：06-6652-4772

毎朝7時45分より本堂にて朝の勤行を行っております。

お近くの方はお気軽にご参加ください。





Interview with priest

おぼうさんのきもち

僧侶インタビュー

取材：森本 洋子 (Office K's)



堺支坊院代 藤澤 雄輔

——僧侶になったきっかけを教えてください。

西栄寺でお勤めさせていただく前は、大阪府警の警察官として勤務していました。それまでの人生というのは、受験に失敗することもなく、大学を卒業してすぐに警察官採用試験に受かり自分の中で漠然とイメージしていたとおり二十四歳で結婚し二十五歳で子供を授かりました。

警察官として、警察学校を除いた約六年間の実務の中でも二〇〇件以上表彰を受けていたので、公私共に充実していたように思います。その時に、

小学校で習った藤原道長が詠んだこの世をばわが世とぞ思ふ

望月の欠けたることも

なしと思へば

という詩を思い出すくらい、人生なんてたいしたものじゃないなと思った記憶があります。

——順風満帆な人生を送られていたのですね。

しかしある日、妻が二人目の子供の出産をきっかけに産後うつになりました。色々話を繰り返しましたが、両家の折り合いがつかくこともなく離婚となりました。自分が思っていたより、家族の存在というのが大きかったようで、警察官としても徐々に違和感を持つ様になり、退職という道を選びました。次にする仕事も

何か人の為になれる、一生辞めることがない職場を探そうと思いい色々探した結果、西栄寺との出会いがありました。

——僧侶になって思うことは？

人生には、一片の無駄もない。これが僧侶になり一番大きく変わった考え方だと思います。それまでは、無駄という言葉が大嫌いで、合理的、高効率が大好きなことばでした(笑)。しかし、自分が離婚や転職という最も無駄と思い込んでいたことを経験し、多くの檀家さんとお話をさせていただいた中で、どれだけ一つ一つの出会いが自分を人として成長させてくださったかという事を実感できたからだと思います。

——最後にひとことお願いいたします。

これからも一つ一つの出会いを大切に、また楽しみにして、誠心誠意お勤めさせていただきたいと思えます。

ご法事はご命日から約3ヶ月前より承っております。但し、ご命日に法要を営まれる方を最優先しておりますので、**ご命日以外でのご法事をご希望の場合の予約時間**は、こちらから指定させて頂く場合がございます。予めご了承ください。

令和元年年回表

1周忌	平成 30年
3回忌	平成 29年
7回忌	平成 25年
13回忌	平成 19年

17回忌	平成 15年
23回忌	平成 9年
27回忌	平成 5年
33回忌	昭和 62年

37回忌	昭和 58年
43回忌	昭和 52年
47回忌	昭和 48年
50回忌	昭和 45年

こころ塾 悠々泰心俳句会

古民家の千鳥破風や燕来る

ひと夏の疲れ残して息をつぐ

死に下手がどっこい生きて魂祭

星影と小夜の共演ヒメボタル

置いてくくなテクノロジーよ夏の雲

草茂る隣家に寂し幟立つ

寺に咲く蓮の向ここの如来様

さくら愛で新緑愛でて紅葉まつ

旅の宿音だけ聞こゆ遠花火

設えの清し一寺の夏座敷

音響き夜風吹くなり万灯会

ウランバナ空咲く花火願いこめ

山百合や花粉が汚す法衣かな

玄秋

天命

ゆら女

享花

寿々

珠江

すみれ

憲聖

きりり

律子

洋翔

香邦

泰心

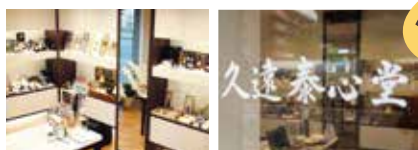
無料相談承ります

御葬儀

仏壇

納骨

どんなことでもお気軽にご相談いただける、サロンのようなお店です。お線香からお仏壇、仏具まで様々な品を取り扱うと共に、仏事・納骨などの無料相談も行っております。御葬儀や月のお参りの時、僧侶に尋ねられなかったことや、時間が足りず出来なかったお話等、何なりとお聞かせください。



久遠泰心堂の3階は

fmGIG夢かなりパーサイドステーション!

インターネットラジオ
トモ&タイシン&ハクシン
『お坊さんの生け行けラジオ』

インターネットが繋がる環境であれば世界中どこでも聴けます。
勿論スマホからでもOK!! エフエムギグのホームページを開き、
『お坊さんの生け行けラジオ』放送時間に再生ボタンを押してください!

ON AIR
仏教1%で
毎週金曜日 18時~18時半放送

<http://www.fm-gig.net/top.html>
<http://www.fm-gig.net/smf/>

エフエムギグ 検索



久遠泰心堂の
マスコットたち♪
会いに来てくださいね♪

〔 宗旨・宗派問わず中立な立場でご案内
致します。お気軽にご相談ください。 〕

久遠泰心堂

営業時間 AM9:00 ~ PM6:00 (木曜定休)
〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島2-5-27 大阪泰心館1F
TEL.06-6476-4900 FAX.06-6195-3033
Eメール: taishinkan11t@gmail.com

僧侶とスタッフのご紹介

◎ 大阪本坊



住職 山田 博泰
副住職 山田 貴仁
大阪本坊 僧括 上田 健二
大阪本坊 副主任 福山 伸二
大阪本坊 院代 池田 孝一
大阪本坊 院代 野田 智仁
大阪本坊 院代 貝田 仁司
大阪本坊 院代 鶴田 隆史
大阪本坊 院代 木村 有光
大阪本坊 院代 石山 直樹
大阪本坊 院代 徳永 範男
大阪本坊 院代 小田 慧信
寺院経理部 井伊 涼子
整備士 有馬 孝浩
寺務員 奈賀 民男
久遠泰心堂 店長 仲谷 奉子

◎ 堺支坊



堺支坊 主任 宮原 伸介
堺支坊 副主任 山中 勝栄
堺支坊 院代 辻元 涼
堺支坊 院代 北岡 剛史
堺支坊 院代 藤澤 勇輔
寺院経理部 田中 文子
寺務員 迎居 雅人
西成支坊 輪番 金田 望
寺院経理部 永田 知美

◎ 西成支坊

◎ 西宮支坊



西宮支坊 僧括 吉田 敬一
西宮支坊 院代 松井 康博
西宮支坊 院代 野村 祐司
東京別院 輪番 榎本 勝彦
東京別院 院代 佐々木 崇文
東京別院 院代 土屋 和葉
東京別院 院代 鈴木 淨信
寺務員 榎本 幸子

◎ 東京別院

◎ お寺の介護はいにこぼん



介護福祉課 課長 岸下 和美
通所介護課 課長 出口 千生
通所介護課 主任 山中 弘彬
通所介護課 吉田 華菜
訪問介護課 管理者 加治 久江
訪問介護課 主任 星野 咲子
居宅支援専門員 中村 裕子
介護士 北野 眞次
介護士 山田 有弥
介護士 小野寺 意緒
介護士 曾我部 維久子
介護士 町田 康恵
機能訓練指導員 池内 新
介護福祉部 事務員 藤本 美紀

編集後記

今年の初夏は気温の変化が激しく、暑かったり肌寒かったり一日ごとに季節が変わるようでしたが体調など崩されていませんか？そんな私たちをよそに、今年もまたご好意で大阪本坊の事務所の日よけとして植えていただいたゴーヤは見るまに葉やツルを伸ばし、6月の中頃にはもう小さなゴーヤがかわいらしく実をつけていました。何も語らず、懸命にツルを伸ばし葉を広げるその姿は、西日を背に時折輝かしく見えます。

西栄寺だよりを楽しく彩ってくれるおたよりをお待ちしています!!
お気軽に、お葉書・封書又はメールでお送りください。

〒555-0012
大阪市西淀川区御幣島1-6-17
西栄寺だより投書係

採用された方には
記念品を進呈!!

メール: info@saiei.ji.jp まで

おたより募集

宗教
法人

泰心山 西栄寺

大本山 大阪本坊	〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島1-6-17	TEL.06-6473-9444 FAX.06-6473-4200
尼崎本坊	〒660-0822 尼崎市杭瀬南新町3-2-24	TEL.06-6482-0141 FAX.06-6473-4200
堺支坊	〒591-8023 堺市北区中百舌鳥町1-201-2	TEL.072-257-0443 FAX.072-257-0447
西宮支坊	〒651-1422 西宮市山口町金仙寺1680-7	TEL.078-903-2088 FAX.078-903-2088
東京別院	〒123-0865 東京都足立区新田3-1-9	TEL.03-3912-9444 FAX.03-3912-5969
西成支坊	〒557-0042 大阪市西成区岸里東1-1-4	TEL.06-6652-4772 FAX.06-6652-8050
勝福寺	〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島1-6-17西栄寺内	TEL.06-6476-5969 FAX.06-6195-3033
寝屋川布教所	寝屋川市宇谷町3-3	
泉南布教所	泉南市信達市場1405-2	
泉大津布教所	泉大津市東助松町1-3-31-101	